

- 問1 東北地方の各県の特徴についてまとめた記述のうち、秋田県に該当するものとして正しいものはどれですか。 （2016年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 世界文化遺産に登録されている中尊寺金色堂などの歴史的建造物があり、伝統工芸品として南部鉄器がつくられている。 | 2. 「みちのくの小京都」とも呼ばれる角館に武家屋敷群が残り、夏には稲穂に見立てた提灯を掲げる竿燈まつりが行われる。 | 3. 巨大な武者人形を乗せた山車を曳き回すねぶた祭が有名で、全国一の収穫量を誇るりんごの栽培が盛んである。 | 4. 伝統的な将棋駒の生産が全国シェアの大半を占めており、さくらんぼの生産などの果樹栽培が広く行われている。 |
|---|--|---|--|
- 問2 秋田県の観光産業におけるグローバル化の状況を説明した次の文章の空欄にあてはまる、具体的な国や地域の組み合わせとして正しいものはどれですか。「秋田県の外国人宿泊者数の推移をまとめた資料によると、2017年時点で宿泊者全体の7割以上を（ ）などの地域が占めており、特定の近隣地域との結びつきが非常に強いことがわかる。」 （2020年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|-------------------|------------------|-------------|
| 1. イギリス・フランス・ドイツ | 2. タイ・ベトナム・インドネシア | 3. アメリカ・カナダ・メキシコ | 4. 韓国・台湾・中国 |
|------------------|-------------------|------------------|-------------|
- 問3 三陸海岸から宮城県沖にかけての海域は、世界的な漁場として知られています。この海域において、プランクトンが豊富で多くの魚が集まる理由について、海流の性質に着目して説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2020年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 北からの寒流である親潮と、南からの暖流である黒潮がぶつかり、魚の餌となるプランクトンが大量に発生するため。 | 2. リアス海岸による複雑な入り江が、外海からの強い潮流を遮り、魚の産卵や稚魚の成長に適しているため。 | 3. 水深200メートルまでの浅い平坦な地形が広がり、日光が海底まで届くことで光合成が盛んに行われるため。 | 4. 赤道付近から北上してくる暖流の黒潮のみが強く流れ込み、年間を通じて水温が非常に高く保たれるため。 |
|--|---|---|---|
- 問4 宮城県の稲作において、1990年代前半に「ササニシキ」から「ひとめぼれ」への急速な品種交代が起こりました。1994年には「ひとめぼれ」の作付割合が「ササニシキ」を初めて上回ることになりますが、このような品種交代が行われた背景として最も適切な理由はどれですか。 （2019年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 地球温暖化の影響により、宮城県の気候が冷涼な環境を好む「ササニシキ」に適さなくなったため | 2. 「ひとめぼれ」が「ササニシキ」と比較して冷害に強く、かつ良食味であったため | 3. 「ササニシキ」は病虫害に弱く、1990年代に県内全域で栽培が禁止されたため | 4. 政府が減反政策を強化し、収穫量の多い「ひとめぼれ」のみを買い取る制度に変更したため |
|---|--|--|--|
- 問5 日本の地方区分に関する位置関係の記述として、東北地方の福島県が隣接する他の県や地方の様子を正しく説明しているものはどれですか。 （2025年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 近畿地方の1県と関東地方の3県に陸地で隣接している。 | 2. 関東地方の3県と中部地方の1県に陸地で隣接している。 | 3. 関東地方の2県と近畿地方の2県に陸地で隣接している。 | 4. 中部地方の3県と北海道地方の1県に陸地で隣接している。 |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
- 問6 東北地方などにおいて、高速道路のインターチェンジ付近に半導体や自動車部品などを製造する工場が集まる区域が多く見られます。このように、計画的に工場を集積させるために整備された一画を何といえますか。 （2025年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 商業地域 | 2. 工業団地 | 3. カルデラ | 4. 臨海工業地帯 |
|---------|---------|---------|-----------|
- 問7 仙台市の気象統計において、1993年の7月から8月にかけての月別平均気温が、過去30年間の平年値を大きく下回る記録的な冷夏となりました。この低温現象の主な要因となった、オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。 （2022年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------------|--------|---------|
| 1. フェーン | 2. 季節風（モンスーン） | 3. やませ | 4. からっ風 |
|---------|---------------|--------|---------|
- 問8 日本の高速鉄道網である東北新幹線について、東北地方の南部に位置し、首都圏と東北の各都市を結ぶ交通の要所となっている県はどこですか。 （2014年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岐阜県 | 2. 福島県 | 3. 福井県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問9 日本各地で外国人観光客の誘致（インバウンド）が進む中、秋田県において東アジア地域からの宿泊客が全体の7割を超えるほど高い割合を占めている要因として、地理的な視点から考察した説明として最も適切なものはどれですか。 （2020年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 赤道に近い低緯度地域に位置しており、熱帯気候の人々が冬の雪を求めて移動しやすいため | 2. 時差が10時間以上ある遠方から、長期滞在を目的とした休暇利用者が多く訪れるため | 3. 日本との物理的な距離が近く、航空路線の整備などにより移動の負担が比較的小ないため | 4. 公用語として日本語を採用している国が多く、言葉の壁による心理的な障壁が低いため |
|--|--|---|--|
- 問10 東北地方の農業と工業の統計的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 （2026年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 工業生産額が関東地方を上回っており、農業では米よりも畜産や野菜の産出額の方が高い傾向にある。 | 2. 果実の産出額が日本で最も多いが、冷害の影響を受けやすいため、米の産出額は西日本諸地域よりも低い。 | 3. 大規模な機械化農業により米の産出額は日本一であるが、果実の栽培はほとんど行われておらず、工業化も進んでいない。 | 4. 米と果実の農業産出額がともに高く、農業への依存度が他地方に比べて高いが、工業生産額は関東や中部より小さい。 |
|---|---|--|--|
- 問11 東北地方の中央を走る奥羽山脈を挟んだ、日本海側の秋田市と太平洋側の宮古市の気候の違いについて説明した文として最も適切なものを1つ選びなさい。 （2022年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|-------------------------------------|
| 1. 冬の降水量は太平洋側の宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市の方が低い。 | 2. 年間を通じた降水量は宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市と宮古市でまったく同じである。 | 3. 冬の降水量は季節風の影響を受ける秋田市の方が多く、夏の平均気温はやませの影響を受ける宮古市の方が低い。 | 4. 冬の降水量も夏の平均気温も、日本海側に位置する秋田市の方が低い。 |
|---|---|--|-------------------------------------|
- 問12 東北地方北部の地図において、青森県と秋田県の境に位置する地域が示されている。この地域にある山地の特徴として最も適切なものはどれか。 （2024年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 冬には流水が接岸し、海と陸の独自の生態系を持つことから世界自然遺産に登録されている。 | 2. 人為的な影響をほとんど受けていない世界最大級のブナの天然林が分布し、世界自然遺産に登録されている。 | 3. 東北地方の中央を南北に走り、日本の背骨とも呼ばれる山脈として気候の境界線となっている。 | 4. スギの人工林が広がり、「秋田杉」や「青森ヒバ」の産地として林業が盛んに行われている。 |
|---|--|--|---|